

① 石野中学校区

■避難方針案

- ・石野学区→井郷学区、藤岡学区、保見学区

国道 153 号により南下し猿投台学区を経由して井郷学区へ避難。県道 355 号により北上し、さらに県道 486 号で北上し藤岡学区へ避難。猿投グリーンロードで保見学区へ避難。

■対象学区の不足する収容人数

No.	学区名	避難者数	指定緊急収容人数		広域避難地等収容人数	不足する収容人数
			水害	土砂		
110	石野	2,020 人	820 人	1,710 人	100 人	340 人

※数値はそれぞれ一桁を四捨五入しているため、表中の避難者数等により求まる不足する収容人数とは異なる場合がある。

■隣接学区の受入可能人数

No.	学区名	避難者数	指定緊急収容人数	広域避難地等収容人数	受入可能人数
104	高橋	6,820 人	4,620 人	0 人	0 人
109	猿投台	5,910 人	2,890 人	0 人	0 人
120	井郷	780 人	3,910 人	3,330 人	6,450 人
121	藤岡	3,830 人	4,040 人	0 人	210 人
123	足助	6,580 人	1,900 人	0 人	0 人

※数値はそれぞれ一桁を四捨五入しているため、表中の避難者数等により求まる受入可能人数とは異なる場合がある。

- ・石野学区は、340 人の収容人数が不足する。
- ・隣接する学区は、高橋学区、猿投台学区、足助学区は学区外の避難者を受け入れる余力がない。このため、井郷学区、藤岡学区が避難先候補となる。
- ・井郷学区、藤岡学区ともに、矢作川の対岸に位置するため、橋を渡らなければならない。井郷学区へは直接渡る橋がなく、南側の猿投台学区を迂回して向かわなければならない。藤岡学区へは架かる橋が少なく、また藤岡学区は学区外の避難者を受け入れる余力が少ない。
- ・学区の中央には、猿投グリーンロードが通っている。これを通り、受入可能人数の余力がある保見学区へ避難することも考えられる。

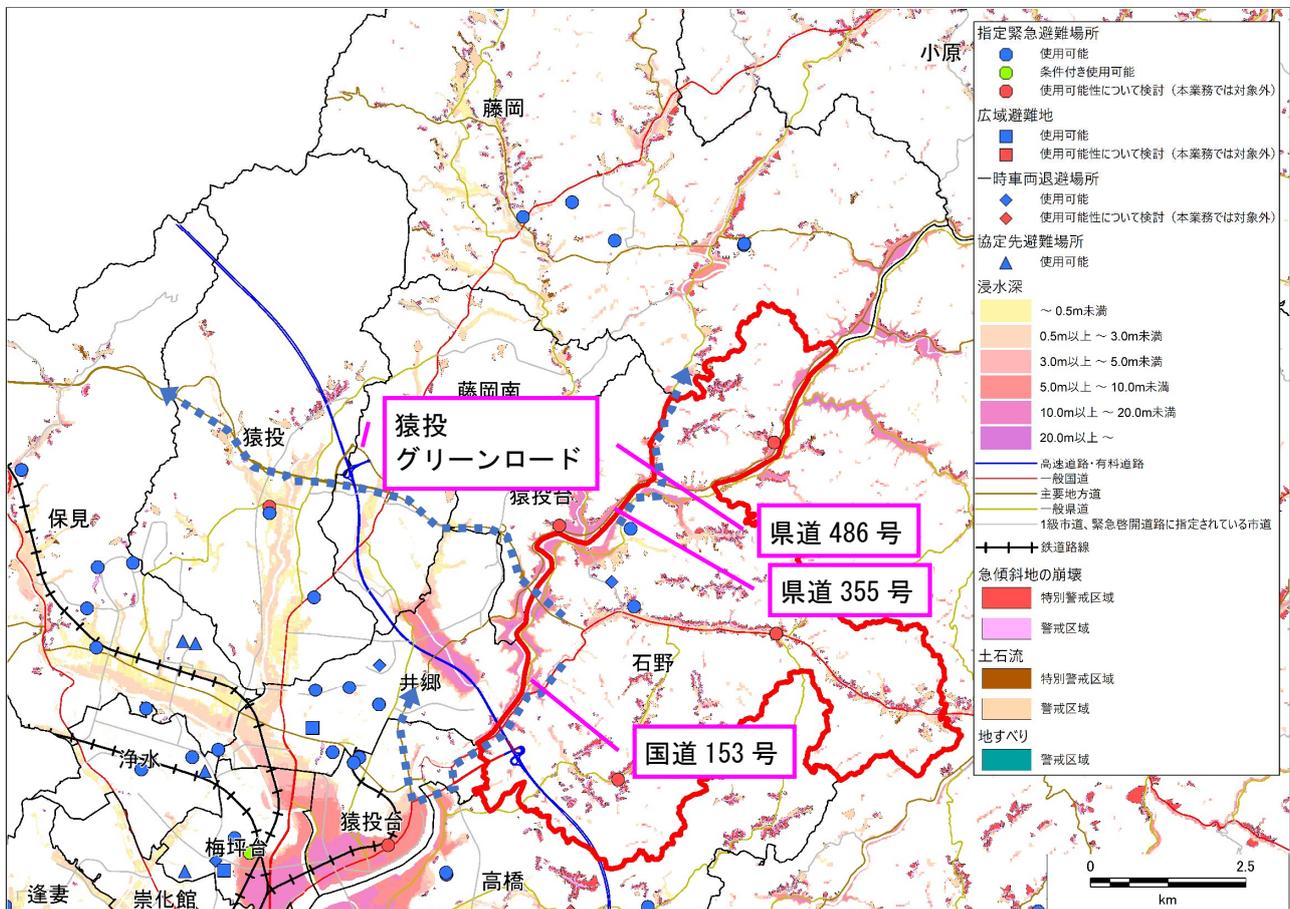
学区名	不足する収容人数	→	学区名	受入可能人数	学区名	受入可能人数	学区名	受入可能人数
石野	340 人		井郷	6,450 人	藤岡	210 人	保見	15,350 人

【地区概要】

- 学区の西側を流れる矢作川の周囲で避難者が発生するが、中山間地域のため土砂災害を要因とする避難者数の方が多い。土砂災害警戒区域は、学区内に点在するため、避難者も学区内に広く分布する。
- 避難路が倒木や落石で通行不能となる可能性があるため、できるだけ早い段階で避難行動を開始することが望まれる。

【避難経路】

- 避難先候補となる井郷学区へは、国道 153 号により南下し、矢作川を渡り猿投台学区を經由して避難する。
- 避難先候補となる藤岡学区へは、県道 355 号により北上し、矢作川を渡り県道 486 号でさらに北上し、藤岡学区へ避難する。
- 両者は、いずれも矢作川を渡る橋が限られ、交通が集中する可能性がある。
- 石野学区の中央付近を、猿投グリーンロードが通っている。これを通り、受入可能人数の余力がある保見学区へ避難することも考えられる。
- なお、石野中学校区内の受入可能な避難施設は、避難行動要支援者などの遠距離の移動が困難な方や徒歩での避難者を受け入れる。



石野中学校区の避難方針（案）